

解答

- 一
- 1 家賃
 - 2 貧〔しい〕
 - 3 幹
 - 4 同盟
 - 5 専門
 - 6 清潔
 - 7 出版
 - 8 容易
 - 9 損害
 - 10 入場券

- 二
- 問一 A エ B イ C カ
 - 問二 (a) エ (b) ア
 - 問三 イ
 - 問四 ア
 - 問五 ア A イ A ウ B エ A オ B
 - 問六 オ
 - 問七 X 失敗 Y 挑戦 Z 新しい考え方や新しい力
 - 問八 やったことないこと、できないことに挑戦し、ときには失敗しながら、以前の自分よりも成長することに喜びを感じる生き方。

- 三
- 問一 ウ
 - 問二 X ミットにふれる直前、力が抜けて
 - Y 力いっぱい
 - 問三 エ
 - 問四 オ
 - 問五 エ
 - 問六 (a) ウ (b) ア
 - 問七 イ
 - 問八 悠太たちがJKAの団体戦に出場するのを辞退させること。
 - 問九 オ
 - 問十 自己中心だった今までの自分のことをあやまり、それを先生やみんなから受け入れられたことがうれしく、みんなの気持ちを一つにして大会に挑もうと思う力強い気持ち。

解説

二 問八 「成長に喜びを感じる、そんな価値観を身につけましょう」「自分がやったことないこと、できないことに挑むのが挑戦」「挑戦しなければ、成長はありません」といった筆者の主張に着目しながら読み進め、要約して答えましょう。

三 問十 ランニングのペースを勝手にあげたり、道場の稽古にも出たり出なかったり、大介からも「あいかわらず、自己チュー」と言われるような、自己中心な悠太だったが、光希の落ち着いた態度にはっとして「さまざまなきことがよみがえった」とあります。そして、悠太がみんなに今までのことをあやまったことで、騒動は落ち着き、空手の仲間たちの気持ちが一つにそろっていく様子が描写されています。